

一緒に参加してみませんか？

どなたでもお気軽に、いつからでもご参加いただける活動を紹介します♪

毎月第3火曜日

町内各小学校 7:40~8:00

町内各保育所 8:30~9:00

玉城中学校 7:50~8:10

田丸駅前 7:40~8:00

月に1回、少しの時間ですが、子どもたちと元気なあいさつを交わすことでたくさんの元気がもらえる活動です。

ご参加いただける方は「あいさつ人」^{ひと}の登録をお願いします。

明るく声かけ玉城の日
(あいさつ運動)

元気ですたまき委員会、元気バス、デイサービス、生活支援コーディネーターなどの様子をYoutubeで公開中！
チャンネル登録お待ちしております。



YouTubeチャンネル

LINE公式アカウント

元気ですたまき委員 募集！

元気ですたまき委員会では、この計画に基づいて、玉城町をよりよくするにはどうするか、月に一度集まって話し合いを行っています。

たまき人の方大歓迎です！詳しくは下記までお問い合わせください。

玉城町のコミュニティウェルビーイングを実現しましょう！

元気ですたまき委員会は、玉城町のみんなの「ふくし」の実現を目指して、20年にわたりまちづくり活動を推進してきました。この「地域ふくし力向上計画」は、町民全員が互いに支え合い、誰も見過ごさない「地域共生社会」をつくることを目的としています。地域の暮らしを豊かにするためには、町民一人ひとりの主体的なふくし活動への参加が欠かせません。

本計画の実行を通して助け合いの輪を広げ、誰もが幸せを実感できる温かなまちづくり、すなわち「コミュニティウェルビーイング」をともに推進していきましょう。

玉城町地域福祉共育推進アドバイザー 田村禎章（東海学院大学 健康福祉学部）

R7.6000

発行元 **元気ですたまき委員会**（玉城町社会福祉協議会）

玉城町勝田 4876 番地1 玉城町保健福祉会館内

連絡先 ☎ 0596-58-6915

メール tamasya@amigo2.ne.jp

ホームページ <http://www.tamasya.or.jp/>

右記二次元コードより読み取りください。



第4期

令和7年度～令和11年度



玉城町地域ふくし力向上計画

～笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくり の実現に向けて～

玉城町地域ふくし力向上計画は

玉城町をよりよくするための具体的な行動計画です！

この計画は玉城町社会福祉協議会に設置されている「元気ですたまき委員会」で、町内に住む方々の意見をもとに協議し、平成24年に第1期計画（3か年）が策定。さらに第2期、第3期計画を経て、令和7年度、第4期目を迎えます。

玉城町をよりよい町にするため、できることから一緒に活動していきませんか？



明るく声かけ玉城の日（あいさつ運動）



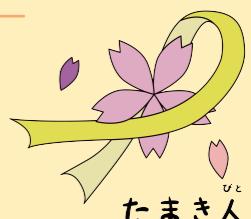
地域福祉座談会

元気ですたまき委員会は

玉城町社会福祉協議会では、誰もが安心してしあわせに暮らせるまちづくりを目指し、地域福祉活動を推進しています。その中で、地域の課題解決にむけて検討し、活動していくこうと、ボランティアや各種団体、企業などの方々で立ち上げたのが「元気ですたまき委員会」です。平成20年に発足以来、「あいさつ運動」「地域福祉座談会」「元気ですたまきまつり」などの企画運営をはじめ、さまざまな取り組みをおこなう中で「たまき人」を募り、福祉力、地域力が強くなる社会を目指しています。

たまき人とは

玉城町に在住、在勤者で、玉城町に想いを寄せるすべての人を指します。このマークには、玉城を象徴する桜を人に見立て、一つのリボンでつながることをイメージしています。右記のシンボルマークは玉城中学校美術部の協力を得て作られました。



第4期 玉城町地域ふくし力向上計画 令和7年度～令和11年度

目標	推進項目	実施計画	実施している事業 ◎主催 ○共催	年 次				
				令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年(具体的な到達目標)
地域のコミュニケーションアップ 「だれもがつながり支える玉城町を目指しましょう」	①あいさつで笑顔広がる玉城町	子どもから大人まで、元気よくあいさつが行える取り組みを行う。	◎あいさつ運動 毎月第3火曜日 明るく声かけ玉城の日	明るく声かけ玉城の日の継続実施 活動の拡充検討 ・あいさつ人登録の周知 ・あいさつ名人の養成 ・場所の拡充検討	さまざまなかたのあいさつ運動のうたを周知する	活動の拡充・検討 ・あいさつ人登録の周知 ・あいさつ名人の養成 ・場所の拡充(目標値:新規1か所)	活動の見直し	評価 ☆あいさつ人、場所を増加し、コミュニケーション力の向上
				たまき人の啓発継続 ・元気でやさしいたまき人宣言 ・LINE公式アカウントを活用したたまき人登録 ・元気ですたまき体操の周知 ・たまき人バンドの活動	たまき人の周知方法見直し たまき人がつながれる交流の場の検討	活動の拡充・検討 ・LINE公式アカウント登録人数(目標値:新規30名)	活動の見直し	評価 ☆たまき人の認知度が増加し、地域を想う気持ちを育むことができる ☆LINE公式アカウント登録者目標100名
	②支え合い、つながり合える玉城町	各種団体と連携し、地域での活動がより効果的に行えるようにする。	◎福祉の標語募集 ○ふれあいウォーキング ○RUN伴(認知症啓発)への参加	各種団体と協力し合い、玉城町の地域ふくし力向上を目指す	継続実施			評価 ☆効率的な地域福祉活動・協力体制の構築
				(1) 学校や民生委員、各種団体と連携し、世代を超えて交流できる場を作る	継続実施		見直し	評価 ☆独居になっても孤立することなく、つながりあいの顔の見える地域
		多世代の交流や多様な活躍の機会と役割を生み出す。	(2) 障害の有無を問わず、つながりあえる場を作る ○楽笑会 (校区別におこなう世代間交流) ○たまリンピック (障がいの有無を問わず、スポーツを通じて交流) ○親子で昔遊び ○ライブスペース勢の! in たま (全ての人を対象とし、音楽を楽しむ交流) ○親子交流機会の創出	(2) 障害の有無を問わず、つながりあえる場を作る 内容・周知方法の見直し	目標値: 前年度より、参加者・参加事業所の増加			評価 ☆障害の有無を問わず、誰もがつながり支えあえる
				(3) 多世代が交流し、助けあえる環境づくりを行う	見直し			評価 ☆年齢を問わず、誰もがつながり支えあえる
				○婚活事業 ○友活事業(お友達づくり会)	ニーズを把握し、必要に応じて婚活、友活事業を計画し実施する	実施の検討 ニーズの把握	見直し	評価 ☆出会いのきっかけ作りができる
ふくし教育のできるまち 「支え合う気持ちを育んでいきましょう」	①学び合い、共有し合う玉城町	ふくし共育活動を広く計画、実施し、継続的におこなうことで、子どもから大人まで、ふくしの心を育んでいく。	◎あつまれたまき人 (たまき人交流の場) ・○○好きあつまれ!など ○地域福祉座談会 (小学生と中学生と地域住民との対話と交流の場)	(1) 地域に対する意識の向上を目的にたまき人の交流の場を検討		活動の振り返り・検討・見直し		評価 ☆世代の垣根なく交流する場を作り、ふくしの心を育む
				(2) 世代の枠を超えて地域の課題などに気づき考え、その解決に向けて考える場を設ける 継続実施 見直し 内容の検討				評価 ☆地域の課題を我が事と捉えることができる人の増加
	②気づきから、行動できる玉城町	たまき人へ地域貢献活動を発信し、活動へのきっかけ作りを行っていく。	◎スキルシェア (自分の得意なことを教え合う) ○玉城町社協YouTubeの活用 ○イベントボランティアの周知 (活動をしてみたいけど、一歩踏み出せていない人への地域貢献活動情報提供)	(3) 福祉協力員の役割を見直す 民生委員との協力体制の検討・見直し、調整を行う	活動の振り返り・検討・見直し	福祉協力員の役割の確立		評価 ☆字区単位での見守り力の向上
		地域の困りごとを、地域住民が気付き、自分ごととして捉え、その解決に向けて行動できるようになる。	○元気ですたまき委員会 ・ありがとう運動 (お互い様の関係づくり)	・YouTubeを活用した事業周知 ・イベントボランティアの周知・募集 ・学び合える仕組みや事業の検討	活動者同士が意見交換できる場の検討 ・YouTube登録人数(目標値:新規15名)	見直し		評価 ☆地域貢献活動者の増加 ☆YouTube登録者目標320名
				協力体制の構築		活動の見直し・課題整理		評価 ☆困りごとは地区で力をあわせ、解決することができるようになる